が輝けるまち筑

市 西

### 就任インタビュ

として、女性や子どもにも寄り添ったジェンダー平等や市の魅力向上に取り組んでい く。そんな設楽市長に、就任の抱負や市内主要事業、インフラ整備や人口減少などの社 バトンを受け継ぎ、誰もが輝けるまち筑西の実現を目指す。また、筑西市初の女性市長

4月に行われた選挙で設楽詠美子市長が初当選を果たした。 前須藤市長の3期12年の



Anniversary

館として地元ゆかりの芸術 流する場であり、また美術ンターとして市民が集い交 を市内外の多くの人に伝え 冢等の作品を通じ美的価値

来館者であり、本市の魅力

当該施設は、地域交流セ アルテリオ改修について を後世に伝えていくための 重要な施設であります。特 るとともに当市の芸術文化 入館者の8割が市外からの 「しもだて美術館」

少が進んでおり、これを改 以来、今に至るまで人口減 要などから、本市でも合併 でいた。 全国的な少子高齢化の影

取り組んでいるところで

し、様々な施策に全庁的にごと創生総合戦略」を策定

を強力に推進するための本

の戦略として、平成28年

図るための「婚活支援事 婚を望む市民の婚活促進を

一や、新たな夫婦生活の

善するため、人口減少対策

少子化対策としては、

を目指していきます きると確信しています。市 いった3つの目標を実現で 実させ儲かる市を創る」と 域全体で育む」「産業を充 で暮らす人々が幸せを感 誰もが輝けるまち筑西

む」「子どもたちの夢を地西」として「命を守り育 まと力を合わせ「チー す。市に関わる全ての皆さ 責を感じております。ま れ育った地元の市政に携わ た、市誕生20年の節目の年 にバトンを受け取り、生ま しているとともに大きな重 ただいたことに心から感謝

市民の皆さまに選んでい 力を高めることにより、だ 車場の拡張」と「インク ら親しまれる施設としてい れもが楽しめる、皆さまか 施設の拡充」の2つを着実 ルーシブを兼ね備えた遊具 ご満足いただけるよう の多くの皆さまに、さらに 齢・性別を問わず、市内外 場者を迎え、様々なイベン は年間100万人以上の来 に進め、道の駅としての魅 いただいております。年 しめる道の駅として好評を トが開催され、 道の駅グランテラス筑西 3世代で楽

事」等を予定しています。 惠 拡幅する「外周道路整備下 よる「複合遊具等設置下 公募型プロポーザル方式に 備する「施設整備工事」 ラウンドアバウトなどを整 拡張地西側の道路を

就任の抱負

会問題についてお話をうかがった。

## 道の駅拡張整備事業 主要事業

駐 2カ年で、 得 棟や管理棟などの建築物、 今後は、令和7~8年度の 工事等を進めてきました。 基本計画の策定、用地取 から用地測量、基本構想や きたいと考えています。 そのために、令和4年度 基本・実施設計、 、駐車場、 造成

具体的な優先度については

を実施することを目標と 急所施設を最優先に耐震化 浄水場や下水処理場などの 極めて大きな影響を及ぼす の構築に向け、被災すると に強く持続可能なシステム 上下水道において、災害 まいります。

所等の重要施設に接続する 管路等の耐震化も進めてま いりたいと思います。 また、対策が必要な避難

調査及び更新を進めて

## 少子高齢化・人口減少などの 課題には



プロフィール 昭和51年1月20日生まれの49歳。 下館市 (現筑西市) 出身。鶴見 18日14日 F 1 月 20日 土 5 4 10 月 30歳 の 下 旧口(現次四巾)出身。 鶴見 大学徳学部で。 卒業後は徳科医師として活躍。 平成22年には茨城 県議会議員に当選し、以降 4 期連続当選。 令和 7 年 3 月に県議を 辞職し、市長選挙に立候補。 4 月 24日より筑西市長に就任した。 座右の終は、「Think globally, Act locally」〜地球規模で考え、地元 から行動する〜

> を実施して早急に改善を図 ましては、大規模改修工事

快適に利用できる施設

いるところです。 運営を目指したいと考えて

### 速な緊急輸送が可能となり 結ぶことから、災害時、迅国道50号と国道294号を 第1次緊急輸送道路である 同事業につきましては、 玉戸·一本松線整備事業

かである反面、災害のリス 央に小貝川、五行川、南東本市は西側に鬼怒川、中 な地域であります。水が豊 に恵まれた自然環境が豊か には桜川が流れており、水

手段の断絶、水道施設の被震では、道路の寸断、通信 ことで被害を小さくするこ 考え方があり、予測できな 力であると言われています とは可能と考えています。 い災害に対しても、備える 人間には備えるという 自然の前では人間は無 家屋の倒壊などが発生

27年には、河川の増水によ クもあり、昭和6年と平成

史があります。 り被害を受けてしまった歴

記憶に新しい能登半島地

# 市のインフラ整備について

いと考えております。 早急に進めてまいりた 線で地域社会の安全・安心 割を担っていただい 手」として極めて重要な役 の確保を担う「地域の守り

> 地元建設業者の力をお借り います。災害対応の際には 動による異常気象が頻発 おります。近年では気候変 善してまいりたいと考えて の見直し等が必要な際に

その被害も深刻化して

しなければどうすることも

は、慢性的な人手不足や建一方、現在の建設業界とだと思っています。 の実現に向けて不可欠なこ 設資材の高騰など、 経済成長や持続可能な社会 健全な発展は、地域全体の 地元建設業者の

皆さまと良好な関係を築き できませんので、今後とも Ř な幹線道路となることか た国土強靱化に資する重要 頻発化する自然災害に備え そのため、近年激甚化・

> ており、頼りになる存在でに、地域経済や雇用を支え 等の担い手であると同時 ノラの整備やメンテナンス

> > 市」であるためにも、制度まを守ることのできる筑西

適宜適切に検討し、改

また、災害時には、最前

たいと考えております。 年内には当委員会から

れず、現在、第三者委員会 性を慎重に見極めてまり 在り方等についてその方向 申を受けて、アルテリオの の協議・検討結果となる答 討いただいているところで 等検討委員会」を組織し、 施設の改修や必要性につ となる「アルテリオ在り方 様々な角度から協議・検

なくされました。多くの皆

かけしております。 さまにご不便・ご迷惑をお 合が生じ、臨時休館を余儀 度の夏には空調設備に不具 老朽化が進んでおり、

施設を管理する立場とし

和5年度の議会において議

えております。 を知っていただくための貴

しかし、築21年が経過し 昨年

子さまの誕生を祝福し、子住促進結婚祝金事業」、お定住促進を目的とした「定経済的支援により市内への

住促進対策としては、市内また、若者の市内への定 減を図る「誕生祝い金事育で家庭の経済的負担の軽 業」などを実施しておりま

## 建設業界へのメッセージ

建設産業は、地域のイン

問題を抱えていると言われ

ていますので「市民の皆さ

業」などを行っており、少 育で世代を対象とした「定に住宅を取得した若者・子 と思っているところです。 若者の経済的負担の軽減や 住促進住宅取得支援事業」 した「奨学金返還支援事 しでも人口増加に繋がれば への定住促進を目的と

### 設業 建 楽 倶 部

しっかりと連携を

〒308-0841 筑西市二木成806-2 県建設業協会筑西支部内 TEL0296(22)2538

> (株) 吉 江 組

[下 館 地 区】 (株) ア イエスケイ ア ラ 建 設 (株) + 江田建設工業㈱ 大 内 建 設 (株) (右) 押 坂 建 設 ㈱川田建材工業 道 (株) 関 路 //\ 薬 設 (株) 建 (株) 柴 建 設 (株) 瀧 Ш 建 設

(株) 田 口 工 務 店 (株) 武 井 I 務 店 (株)  $\blacksquare$ 所 組 (有) 中 沢 I 務 店 (株) 中 山 I 務 店 堀 江 産 業 (株) ミドリ環境土木㈱ ヤ マ チ 1 (有) 瀝 建 I 業 ㈱ワイエスケイ 工業 渡 讱 (株)

野 地 区】 (株) ア П ウ ズ 池 興 業 (有)  $\blacksquare$ (株) 大 岡 組 (有) 吉 産 業 大 島  $\blacksquare$ (株) 設 備 中 嶋 業 I (有) マル 興 業 (株) 1 マルカン建築街 山 口 诰 園 (株) 山口鉄工建設㈱

吉 江 総 業 (有) 興 業 吉 建 (株) 和 地 【協 区】 稲 (株) 芝 老 沢 建 (有) 海 協 和 (有) 建 (有) 献 松 緑 (有) 篠崎工務 店 武 内 建

(株) 戸 頃 建 設 (株) 萩 原 建 設 (株) 常 陸 建 設 島 (株) 谷 組 郁柳田設備工業

【閣 城 地 区】 飯田建設興業衛 菊 地 緑 販 (株) ㈱こころ建築設計 ジ マエ業(株)

(有) 弄 Т 業 (株) 吝 総 業 藤 真 栄 設 備 (株) (有) 杉 Щ 造 袁 関 城 造 彚 (株) 田 崎 建 設 (有) ㈱たさき緑化産業 (株) 田 中 工 務 店 (有) 塚 田工務 店 (株) 塚原塗装店

㈱小田部工務店

(株) 仲 ЛП 建 (有) 長 澤 造 藁 長澤浩園十木㈱ (株) 船 翔 宝 土 建 設 (株) 丸 萬 建 (株) 設 (株) 宮 﨑 総 業 建 設 森 (株)